

### 3. 本調査における「介護」の定義

本調査における「介護」とは、『排泄や入浴等の「身体介助」に加え、定期的な声かけ(見守り)、食事のしたくや掃除、洗濯などの家事、ちょっとした買い物やゴミ出し、通院の送迎や外出の手助け、入退院の手続きや金銭の管理などの手助けも含むもの』としている。また、そのかかわり方についても在宅介護、施設や遠距離介護など、各自が介護にかかわるものと判断するものすべてを含めて回答してもらったこととした。また、本調査における「介護」の対象範囲は、回答者と配偶者の両親・親戚、回答者の配偶者または回答者の子、としている。

### 4. アンケート調査の概要

上記の目的や方向性を踏まえ、以下のとおりアンケート調査を実施した。

(1) 調査対象

中部産政研の会員企業で本調査に参加する企業（7社）に勤める40～59歳の正社員

(2) 調査方法

個々の従業員がPCを貸与されている場合はSurvey MonkeyによるWEB調査で、PCを貸与されていない従業員に対しては紙面による調査方法を用いた。

(3) 調査期間

2016年3月～4月10日前後までとし、各社が当該期間中に業務状況を勘案して実施した。

(4) 回答数

10121サンプル

(5) 分析対象

9523サンプル（性別、所属企業先、職務内容、役職について無回答のサンプルや非正規社員からの回答を除去）

### 5. ヒアリング調査の概要

上記のアンケート調査以外に、地域行政の課題認識や各種施設の現状、さらには実際の介護等経験者の声を明らかにすべく、ヒアリング調査を実施した。（ともに中部産政研が実施）

(1) 調査対象

- ・行政：愛知県豊田市
- ・介護等経験者：中部産政研の賛助会員企業に勤める40代の正社員3名

(2) 調査時期

- ・行政：2017年4月
- ・介護等経験者：2017年2月